

✓印の取扱説明書です

	DF-12S
	DF-17S
	DF-22S
	DF-41S
	DF-55S
	DF-81S
	DF-91S
	DF-130S

この取扱説明書は、必ず最終ユーザー様までお届けください。

保存用

# 熱風発生機 装着型 デミフィルタ 取扱説明書



## 【ご使用前に必ずお読みください】

- ◇この度は、熱風発生機 装着型 デミフィルタ をご購入いただきまして、ありがとうございます。
- ◇本書では、熱風発生機 装着型 デミフィルタ を 安全に効率よくご使用いただくための必要な事項を記載しておりますので必ず習読してください。
- ◇本書はお取り扱いになる担当者のお手元に確実に届くようお取り計らいください。
- ◇本書は大切に保管し、必要なときにいつでもお読みいただけるようにしてください。
- ◇本書の改訂および本製品の改良を予告なくおこなうことがあります。
- ◇ご不明な点がございましたら、当社までお問い合わせください。

⚠火災防止のため、爆発性ガス・有機溶剤・火気 は絶対に吸引させないでください。

⚠爆発性雰囲気となる可能性のある場所には設置しないでください。

⚠デミフィルタは耐圧構造にはなっておりません。デミフィルタには微少なすき間がありますので、ご使用の際にはデミフィルタの下にオイルパンなどを設けてください。

⚠デミフィルタのカートリッジは細かい針金で構成されていますので、お取り扱いの際には軍手などの手袋をして充分にご注意ください。

⚠デミフィルタは定期的に点検・清掃をおこなってください。 また、ドレンキャップを外して定期的にドレンの排出をおこなってください。

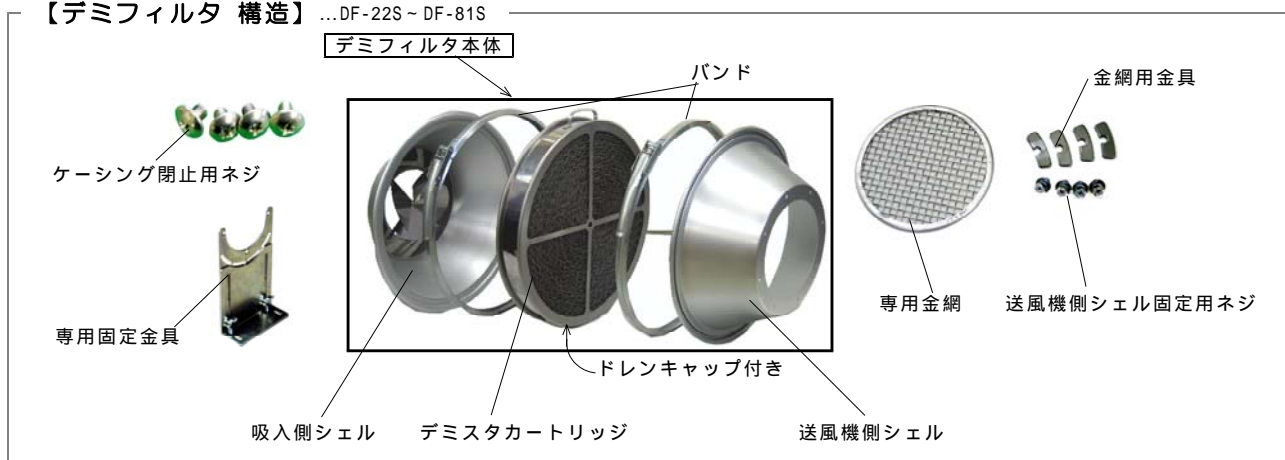
⚠付属のネジ以外は絶対に使用しないでください。 送風機内部とネジが接触し故障します。

◆以下のパーツがそろっていることをご確認ください。

- ・熱風発生機 装着型 デミフィルタ 本体×1台
- ・取扱説明書（本書）×1部
- ・専用固定金具×1コ
- ・ケーシング穴閉止用ネジ（DF-21S~DF-81Sのみ付属）
- ・専用金網×1枚（DF-21S~DF-130Sのみ付属）
- ・金網用金具（DF-21S~DF-130Sのみ付属）
- ・送風機側シェル固定用ネジ（DF-21S~DF-130Sのみ付属）
- ・ホースバンド×1コ（DF-12S、DF-17Sのみ付属）

型式	専用金網	金網用金具	送風機側シェル固定用ネジ	ケーシング閉止用ネジ	ホースバンド
DF-12S	無し	無し	無し	無し	B100×1コ
DF-17S	無し	無し	無し	無し	B125×1コ
DF-22S	1枚	4コ	アブセットビス(P=3)M5×10×4コ	なべ小ネジM5×4×4コ 平ワッシャ5×12×0.8×4コ	無し
DF-41S	1枚	4コ	アブセットビス(P=3)M5×10×4コ		無し
DF-55S	1枚	4コ	アブセットビス(P=3)M5×10×8コ		無し
DF-81S	1枚	4コ	アブセットビス(P=3)M5×10×8コ		無し
DF-91S	1枚	8コ+4コ	アブセットビス(P=3)M6×15×12コ	無し	無し
DF-130S	1枚	1コ	M10×30（ボルト・ナット）×8コ	無し	無し

【デミフィルタ 構造】 ...DF-22S~DF-81S



◆デミフィルタ装着方法

...DF-22S~DF-81S

★送風機内部にネジ等を落とすと取り出すことができなくなり、熱風発生機をご使用いただくことができなくなります。装着の際は充分にご注意してください。

★そのまま使用すると熱風発生機に重大な事故が発生します。

- ① 熱風発生機の送風機から下記部品を取り外してください。  

※熱風発生機に付いていた金網は使用しません。
- ② デミフィルタ固定用ネジ穴  

② 蝶ネジで止めていたネジ穴を 付属の【ケーシング閉止用ネジ】で閉止してください。  
 ※【ケーシング閉止用ネジ】と【送風機側シェル固定用ネジ】を間違えると故障します。
- ③ 【送風機側シェル固定用ネジ】と【金網用金具】をPH2のようにセットし、上記③写真のように【送風機側シェル】を下側2箇所のみで仮止めしてください。仮止めた【金網用金具】上に【専用金網】を乗せ【送風機側シェル固定用ネジ】を締め付けた後、上側2箇所も 下側同様に締め付けてください。
- ④ 【デミスタカートリッジ】と【吸入側シェル】を【バンド】で締め付けて完成です。  

★熱風循環でのご使用時など、デミフィルタの吸入口にホースを接続される場合は、専用固定金具をご使用ください。  
 ★【デミスタカートリッジ】の【ドレンキャップ】が真下になるようにセットしてください。

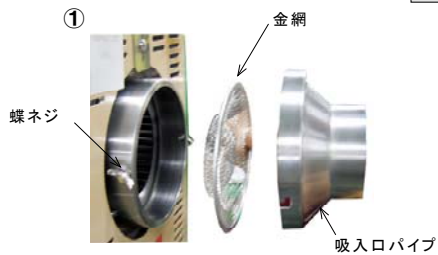
付属の専用ネジ以外はご使用しないで下さい。熱風発生機が故障します。

### ◆デミフィルタ装着方法

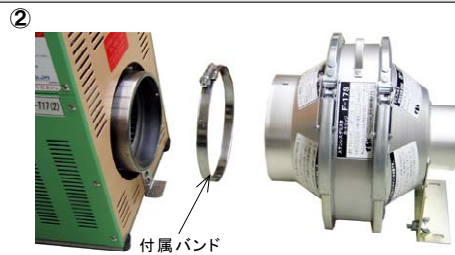
...DF-12S・DF-17S

★熱風発生機の吸入口内部にネジ等を落とすと取り出すことができなくなり、熱風発生機をご使用いただくことができなくなります。装着の際は充分にご注意してください

★そのまま使用すると熱風発生機に重大な事故が発生します。



- ①熱風発生機の吸入口から上記部品を取り外してください。  
※熱風発生機に付いていた金網は使用しません。



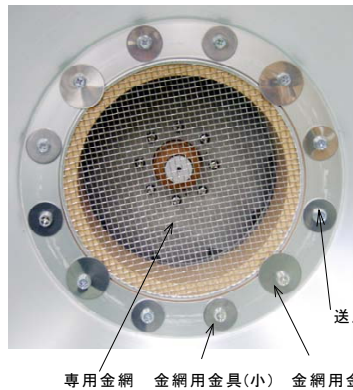
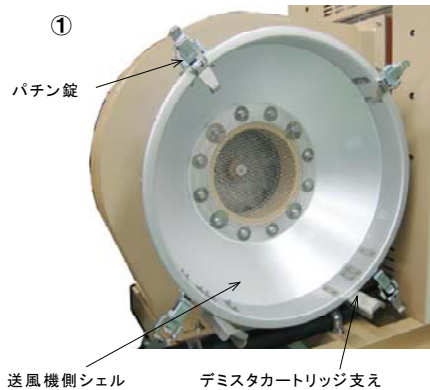
- ②部品を取り外した熱風発生機の吸入口に、デミフィルタを差し込み、付属のホースバンドで締め付けてください。  
★熱風循環でのご使用時など、デミフィルタの吸入口にホースを接続される場合は、専用固定金具をご使用ください。  
★【デミスタカートリッジ】の【ドレンキャップ】が真下になるようにセットしてください。

### ◆デミフィルタ装着方法

...DF-91S

★熱風発生機の吸入口内部にネジ等を落とすと取り出すことができなくなり、熱風発生機をご使用いただくことができなくなります。装着の際は充分にご注意してください

★そのまま使用すると熱風発生機に重大な事故が発生します。



- ①DF-91Sは、熱風発生機TSK-92、102に標準搭載されております。熱風発生機の出荷時には【送風機側シェル】のみ右写真のように取り付けられております。

★デミフィルタのメンテナンス時に【専用金網】を洗浄する場合は、【金網用金具(大)】のみを取り外すと、【専用金網】を取り外すことができます。



金網用金具(大)で専用金網を押さえ込んでいます。



- ②別梱包の【デミスタカートリッジ】と【吸入側シェル】を【デミスタカートリッジ支え】に乗せ、【パチン錠】で止めてください。

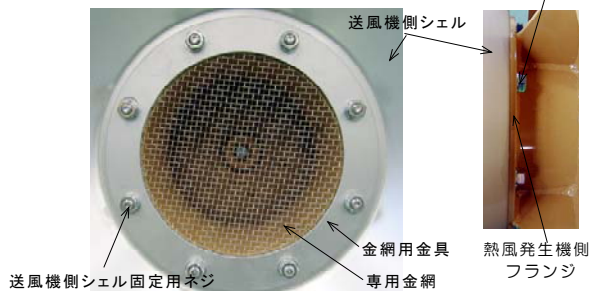
★【デミスタカートリッジ】の【ドレンキャップ】が真下になるようにセットしてください。

付属の専用ネジ以外はお使用しないで下さい。熱風発生機が故障します。

### ◆デミフィルタ装着方法

...DF-130S

送風機側シェル固定用ネジ(ボルト)



- ①【金網用金具×1コ…フランジ形状】の裏面に溝があり、その溝に【専用金網】をはめ込んでおります。【専用金網】をはめた状態の【金網用金具】と【送風機側シェル固定用ネジ】で、【送風機側シェル】を熱風発生機吸入口に取り付けております。

★デミフィルタのメンテナンス時に【専用金網】を洗浄する場合は、【金網用金具】を取り外すと、【専用金網】を取り外すことができます。

## ◆デミフィルタ装着方法

★脱臭装置HJ-15、TSK-52HTに  
DF-22S、DF-41Sを取付・取り外しをする場合

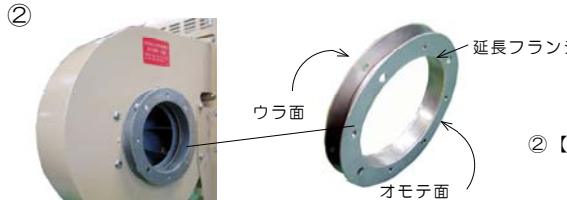
※脱臭装置HJ-15、TSK-52HTにはデミフィルタが標準装備されており、製品出荷時はデミフィルタが取り付けられています。

★送風機内部にネジ等を落とすと取り出すことができなくなり、熱風発生機をご使用いただくことができなくなります。装着の際は充分にご注意してください。  
★そのまま使用すると熱風発生機に重大な事故が発生します。



【ケーシング閉止用ネジ】…なべ小ネジM5×4、平ワッシャ5×12×0.8

①送風機から蝶ネジ・金網・ホースフランジ・ホースフランジ押さえ金具を取り外し、デミフィルタに付属している【ケーシング閉止用ネジ=なべ小ネジM5×4と平ワッシャ5×12×0.8】を左記写真の位置に4コ取り付けてください。



付属の専用ネジ以外はご使用しないで下さい。熱風発生機が故障します。

延長フランジ…オモテ面=φ6穴×4コ+BM5×4コ

ウラ面=φ6穴×4コ(HJ-15) / ウラ面=φ7穴×4コ(TSK-52HT)

②【延長フランジ取付ネジ】で、送風機に延長フランジを取り付けてください。

※【延長フランジ取付ネジ】=トラスネジM5×6×4コ

★延長フランジにはオモテとウラがあります。間違えるとデミフィルタが取り付けできませんのでご注意ください。

③延長フランジのオモテ面にデミフィルタの送風機側シェルを【デミフィルタ装着方法…デミフィルタDF22S~DF41S】と同様の方法で取り付けた後、デミスタカートリッジ・吸入側シェルをバンドで締め付けてください。

★熱風循環でのご使用時など、デミフィルタの吸入口にホースを接続される場合は、専用固定金具をご使用ください。

★【デミスタカートリッジ】の【ドレンキャップ】が真下になるようにセットしてください。

## ◆ご使用上の注意

- ◇デミフィルタは耐圧構造ではないため、性能上問題のない微小なすき間があります。
- ◇ドレンキャップ部周辺からは、熱風発生機の運転中及び停止中に除去された油分などがにじみ出る可能性がありますので、デミフィルタの下には必ずオイルパンなどを常時設置してください。
- ◇定期的にドレンキャップを外して、ドレンの排出をおこなってください。
- ◇定期的に点検・清掃をおこなってください。デミスタカートリッジは洗浄して再生することが可能です。デミフィルタが目詰まりすると熱風発生機の風量が減少し、消費電力が増加する原因となります。



## ◆配管上の注意

- ◇配管接続される場合、【吸入側シェル】【吐出側シェル】に接続荷重が掛からないようにしてください。無理な荷重（締め付けすぎ、繰り返し振動荷重、ねじり荷重、引っ張り荷重、押し荷重、曲げ荷重など）により破損の恐れがあります。
- ◇設置される場合も同様に無理な荷重がデミフィルタに掛からないようにしてください。また、微振動などの影響により加工硬化、せん断荷重などにより破損する恐れもありますので、微振動がデミフィルタへ伝達しないようにしてください。
- ◇デミフィルタ吸入口にホース接続や配管接続をされる場合は必ず専用固定金具を設けてください。※偏荷重は厳禁です。

## ◆メンテナンスについて

- ◇デミスタカートリッジは洗浄して繰り返しご使用いただくことができます。中性洗剤等を用いて浸け置き洗浄をしてください。※お湯で浸け置き洗浄をすると、比較的汚れは落ちやすくなります。※熱湯などは使用しないでください。火傷の恐れがあり危険です。
- ◇汚れがひどい場合は、別売の追加パーツ【デミスタカートリッジ】…バンド1コ付属をご購入ください。

◇デミフィルタを高圧洗浄する場合は、約500mmの距離から約5MPa程度の水圧で洗浄してください。エアが通過できる程度の洗浄で十分にフィルタとして効果は得られます。フィルタへの着色（錆や油分付着等）を除去するため、より高い水圧や近接距離での洗浄をおこなうとフィルタが破損する恐れがありますのでご注意ください。

## ◆追加パーツ について ※詳しくはカタログをご参照ください。

- ◇デミフィルタは別売の追加パーツ【デミスタカートリッジ】をご購入いただき、積み重ねてご使用いただくことも可能です。捕塵量がUPしますので、メンテナンスサイクルの延長が可能です。★DF-91S、DF-130Sは【デミスタカートリッジ】の積み重ねはできません。
- ◇追加パーツには【使い捨てフィルタカートリッジ】もご用意しています。熱風発生機の吸入エアに粉塵等が多い場合などに積み重ねてご使用ください。★DF-91S、DF-130S対応の【使い捨てフィルタカートリッジ】はございません。

製造・販売元



株式会社 関西電熱

本社 〒577-8566 大阪府東大阪市高井田西5丁目4番18号

TEL:(06)6785-6001 FAX:(06)6785-6002

ホームページ www.kansaidennetsu.co.jp/